

※入院治療では赤字になる場合があるのでご注意ください

光晴会病院化学療法委員会  
2018年10月20日登録

## ザルトラップ+外来型 FOLFIRI 療法

患者番号： \_\_\_\_\_ 氏名： \_\_\_\_\_ 性別： \_\_\_\_\_  
生年月日： \_\_\_\_\_ 年齢： \_\_\_\_\_  
対象： 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌（オキサリプラチンを含む化学療法後）  
薬液注入ルート；（ ポート 末梢点滴静注 CVライン ）  
開始年月日； \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日  
投与間隔； 2週を1クール

体格； 身長 \_\_\_\_\_ cm 体重 \_\_\_\_\_ kg 体表面積 \_\_\_\_\_ m<sup>2</sup>  
使用薬剤；①ザルトラップ \_\_\_\_\_ mg (4mg/kg) (60分点滴静注) day1  
②イリノテカン \_\_\_\_\_ mg (150mg/m<sup>2</sup>) (2時間点滴静注) day1  
③レボホリナート \_\_\_\_\_ mg (200mg/m<sup>2</sup>) (2時間点滴静注) day1  
④5-FU 急速 \_\_\_\_\_ mg (400mg/m<sup>2</sup>) (15分間で静脈内急速投与) day1  
⑤5-FU 持続 \_\_\_\_\_ mg (2400mg/m<sup>2</sup>) (46時間点滴静注) day1

遺伝子多型；

※複合ヘテロ及びホモ  
では減量を考慮

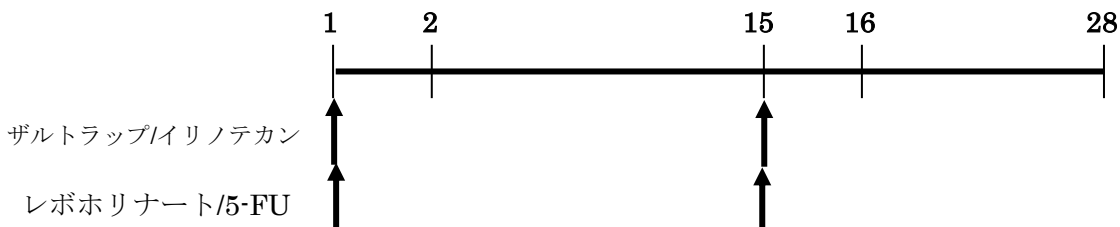
UGT1A1 遺伝子多型 (○をしてください)		*28		
		-/-	-/*28	*28/*28
*6	-/-	野生型	ヘテロ	ホモ
	-/*6	ヘテロ	複合ヘテロ	
	*6/*6	ホモ		

**制吐薬** グラニセトロン注+デキサート注 6.6mg

イリノテカンによるコリン作動性有害事象に対しては、  
禁忌でない限り、硫酸アトロピン注追加を考慮してくだ  
さい

**【処方が必要な内服薬】**

マグミット 330mg 6錠 3×毎食後 /3日間  
カルデ オキシコール酸錠 100mg 3錠 3×毎食後 /3日間  
重曹錠 500mg 3錠 3×毎食後 2時間 /3日間



HBs 抗原(+) → 消化器内科紹介

HBs 抗原(-) →  HBs 抗体(-) and HBc 抗体(-)

HBs 抗体(+)-and/or HBc 抗体(+)

HBV-DNA 定量(-) → 3ヵ月毎 定量

HBV-DNA 定量(+) → 消化器内科紹介

指示医師サイン \_\_\_\_\_